

# 闘いを振り返る

新たなうねりを創るために

## 映像と討論

第1回 / 5月21日 (月) 6時30分

映像■記録映画「60年安保闘争」

基調発言■60年安保と共産主義者同盟の登場

沢村 浩

第2回 / 6月4日 (月) 6時30分

映像■ビデオ「怒りをうたえ」(1)

基調発言■67・10・8羽田闘争が切り拓いた地平

沢村 浩

第3回 / 6月18日 (月) 6時30分

映像■ビデオ「怒りをうたえ」(2)

基調発言■反戦・全共闘の闘いと我々の現在

鈴木 由大

主催 / 地鳴り編集局

# 第1回 / 60年安保闘争

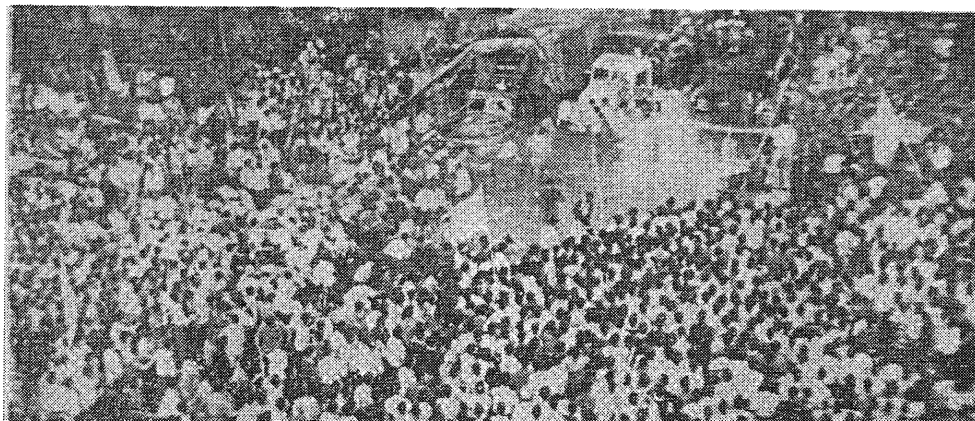
## 映像■記録映画「60年安保闘争」

59年～60年当時のニュース・フィルムより編集。59年4月の第1次安保改定阻止行動から59年11月27日の国会突入。60年1月、首相岸信介の渡米を阻止するために全学連が羽田空港ロビーを占拠。60年4月、国会デモ。5月、首相官邸突入。6月4日、反安保スト、6月11日、米大統領秘書ハガチー包囲、6月15日、流血の国会突入、樺美智子殺さる、等々、安保闘争の具体的経過をニュースで追う。

## 基調発言■安保闘争と共産主義者同盟の登場 沢村 浩

60年安保闘争はその規模において戦後最大の大衆闘争とされている。しかし、この闘争の特徴は、その量的側面よりはむしろその質的側面にある。60年安保闘争は、社共とは異なる新しい潮流が日本反体制運動に初登場した闘いである。1958年12月に結成された共産主義者同盟は、全学連の指導という形で安保闘争に参画したが、共産同の主張とその闘いは、全学連主流派の形成のみならず、安保闘争全体に絶大な影響を及ぼすものであった。共産主義者同盟は何を主張して安保闘争に登場したのか？ 革命的左翼の闘い二十数年の初年に立ちかえってみよう。

▼ 60・6・15 国会南通用門のトラック・バリケードを攻撃



▼ 6・15流血の闘いの翌日

デモの朝は明けた。生々しい傷跡は、前夜の乱闘のすごさを語っている



## 第2回 / 70年闘争(1)

▼ 67・10・8 羽田穴守橋の闘い



## 映像■ビデオ「怒りをうたえ」(1)

騒乱罪が適用された新宿駅での闘争にはじまり、防衛庁攻撃、また、大阪、沖縄での学生、反戦労働者の68・10・21闘争がすさまじいまでに描かれるドキュメントの傑作、撮影監督・宮島義勇。

## 基調発言■10・8羽田闘争が切り拓いた地平

沢村 浩

米帝のベトナム侵略に加担する日帝・佐藤栄作（首相）の南ベトナム反革命政権訪問に反対する67年10月8日の羽田闘争は、60年安保闘争以後の闘いの沈滞をうちやぶるとともに、日本階級闘争に新たな闘いの地平を切り拓いた。「二つ、三つ、無数のベトナムを」という革命家ゲバラの呼びかけに応え、日本でもヘルメットとゲバ棒が闘争に登場する。共産主義者同盟がかかげた〈プロレタリア国際主義と組織された暴力〉とは何か？ その意味と意義を再総括する。

▼ 68・10・21 丸太突撃隊を先頭に防衛庁攻撃



## 第3回 / 70年闘争(2)

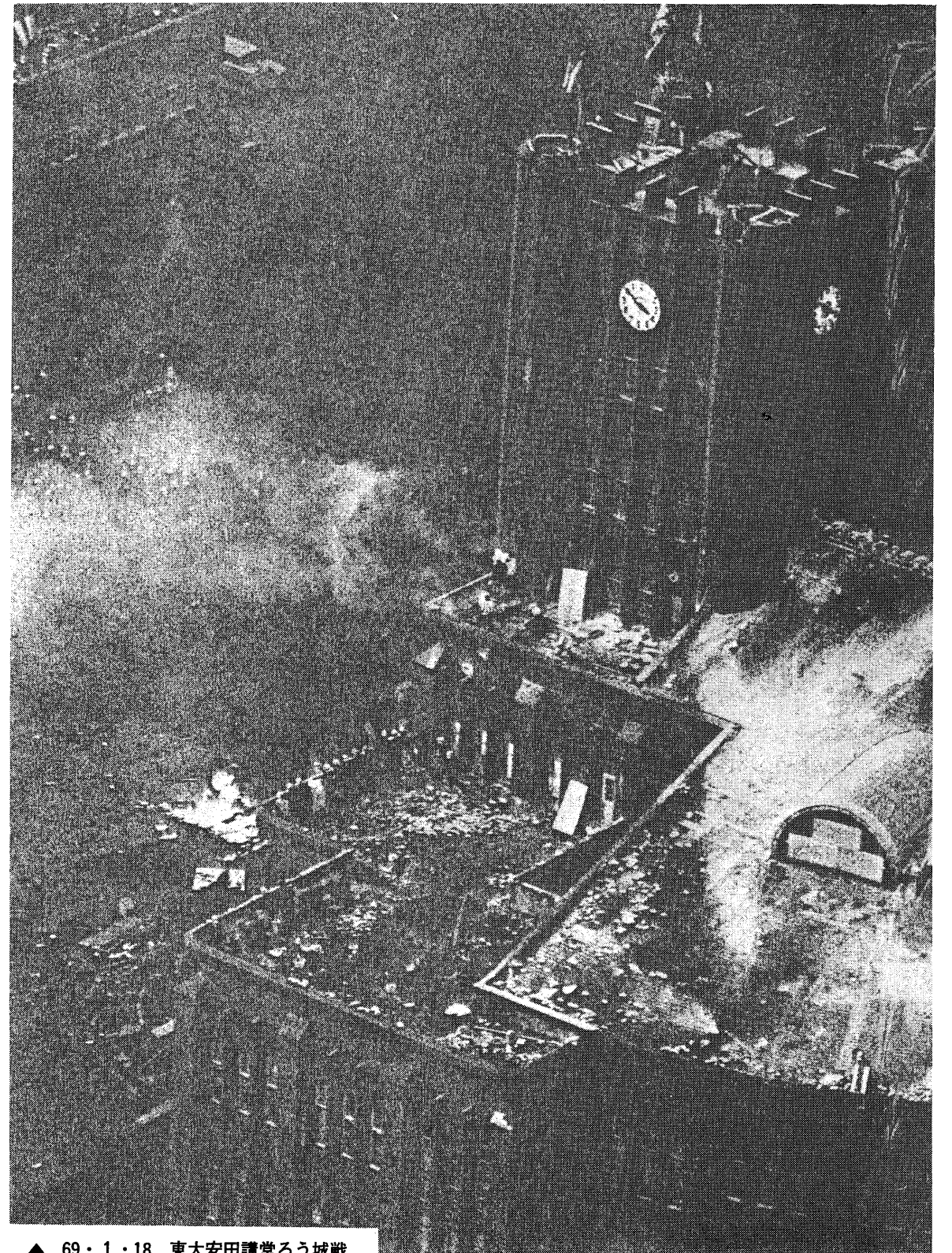
### 映像■ビデオ「怒りをうたえ」(2)

東大安田攻防、神田バリケード戦。三里塚闘争。新橋・銀座制圧の沖縄闘争。そして秋の全国全共闘結成、佐藤訪米阻止11月決戦へ嵐の進撃。

### 基調発言■反戦・全共闘の闘いと我々の現在 鈴木由大

東大安田講堂ろう城の戦士347人は、機動隊の攻撃に抗すること2日間。「安田講堂の落城、は五時四十六分だった。九階分の高さの時計塔のてっぺんで『共産同』の旗を小一時間も振り続けていた一人の学生がゆっくりと旗を倒した」(「週刊朝日」)。安田講堂の闘いは全国に強力なバリケード闘争を生み出して闘いの裾野を拡大し、秋の佐藤訪米阻止へ。だが、闘いは、過酷な弾圧によって後退を余儀なくされ、やがては連合赤軍事件、内ゲバ主義に陥る。我々が闘いの中でまさぐった革命の展望はどのような検証を受けたのか？ 新たなうねりを創出するために闘いの時代に戻る。

▼ 68・11・22 安田講堂前決起集会



▲ 69・1・18 東大安田講堂ろう城戦

# 闘いの軌跡

1955年—1978年

- |          |   |          |                            |
|----------|---|----------|----------------------------|
| 1955年 5月 | 砂川闘争・北富士闘争                                      | 1969年 1月 | 東大安田講堂決戦                   |
| 1958年 5月 | 社会主義学生同盟結成                                      |          | お茶の水ゲリラ闘争                  |
| 12月      | 共産主義者同盟結成                                       | 4月       | 沖縄闘争共産同・中核 破防<br>法攻撃       |
| 1959年 4月 | 安保改定阻止第1次行動                                     | 6月       | アスパック闘争                    |
| 11月      | 安保改定阻止統一行動<br>国会突入                              | 7月       | 大学立法粉碎闘争                   |
| 1960年 1月 | 岸訪米阻止羽田空港ロビー<br>に突入                             | 1969年 9月 | 全国全共闘結成大会<br>京大時計台死守闘争     |
| 6月       | ハガーチ事件 (11日)<br>全学連主流派国会突入、樺<br>美智子殺さる (15日)    | 11月      | 佐藤訪米阻止闘争<br>品川蒲田街頭戦        |
| 1961年 1月 | 新島闘争激化  | 1970年 3月 | よど号ハイジャック                  |
| 62年 11月  | 大管法粉碎全国統一行動                                     | 7月       | 華青闘、新左翼を批判                 |
| 64年 9月   | 原潜寄港反対闘争  | 1971年 2月 | 三里塚地下壕戦                    |
| 66年 1月   | 早大学費闘争スト突入                                      | 9月       | 三里塚第2次強制執行阻止<br>闘争 東峰十字路激戦 |
| 6月       | 三里塚空港反対同盟結成                                     | 10月      | 都内4カ所で爆弾闘争                 |
| 9月       | 共産同 (第2次) 再建                                    | 11月      | 渋谷・日比谷街頭戦                  |
| 1967年 1月 | 明大学費闘争大衆団交                                      | 1972年 2月 | 浅間山荘銃撃戦                    |
| 10月      | 佐藤ベトナム訪問阻止羽田<br>闘争 山崎博昭戦死 (8日)<br>第2次羽田闘争 (12日) | 3月       | 故・連赤兵士追悼人民大会               |
| 1968年 1月 | エンタープライズ寄港阻止<br>闘争 飯田橋事件                        | 5月       | リッダ空港銃撃戦                   |
| 2月       | 王子野戦病院闘争  | 10月      | 北大北方文化施設・旭川風<br>雪の像同時爆破闘争  |
| 3月       | 三里塚闘争機動隊と衝突                                     | 11月      | 早大川口君リンチ死亡事件               |
| 6月       | 6・15反安保行動銀座1万<br>人すわり込み                         | 1973年 7月 | 以降、内ゲバ激化                   |
| 9月       | 東大全学スト突入  | 1974年 8月 | ドバイ日航ハイジャック                |
| 10月      | 日大闘争大衆団交<br>米軍タンクローリー阻止闘争<br>国際反戦デー騒乱罪攻撃        | 7月       | 三菱重工爆破                     |
|          |   | 10月      | 狭山差別裁判無期判決                 |
|          |   | 10月      | 北海道警本部爆破                   |
|          |   | 1976年 3月 | 北海道庁爆破                     |
|          |   | 1977年 5月 | 三里塚・東山薫虐殺                  |
|          |   | 1978年 3月 | 成田管制塔突入闘争                  |